

いずみ野線 A 駅 (秋葉台公園東側付近) 周辺 まちづくりニュース

～いずみ野線延伸に向けた状況や地域のまちづくりについての情報発信～

2020年(令和二年)7月発行

<発行・編集>

藤沢市都市計画課

・電話：0466-50-3537

・FAX：0466-50-8223

・電子メール：

fj-tosikei@city.fujisawa.lg.jp

Topics

今回のトピック

- 1) いずみ野線延伸の概要について
- 2) A 駅周辺の交通施設について (公共交通の状況)
- 3) モビリティ・マネジメントの取組について
- 4) いずみ野線 A 駅周辺まちづくり基本計画について

1) いずみ野線延伸の概要について

連絡会の委員が一部改選されたことから、延伸の取組についてこれまでの経過を再確認しました。

～いずみ野線の延伸・A 駅周辺のまちづくりへの取組の経過～

- <平成 12 年度> 運輸政策審議会答申で「湘南台から相模線方面」が位置づけられる
- <平成 16 年度～28 年度> 県や関係者による検討
- <平成 26 年度> いずみ野線 A 駅周辺まちづくり計画検討委員会により「いずみ野線 A 駅周辺まちづくり計画」を策定し市長へ提言
- <平成 27 年度> 「いずみ野線 A 駅周辺まちづくり基本計画」策定
- <平成 28 年度> 交通政策審議会答申に「いずみ野線延伸 (湘南台～倉見)」が位置づけられる
- <平成 29 年度～> 新組織 (県、関係市町、相鉄、慶應等) で検討を継続

NEWS

相鉄・JR 直通線が 2019 年 11 月 30 日に開業しました！

相鉄いずみ野線での都心方面へのアクセス性が向上しました。2022 年 (令和 4 年) には相鉄・東急直通線の開業が予定されています！



2) A 駅周辺の交通施設について (公共交通の状況)

いずみ野線の整備効果を再確認するため、A 駅周辺の公共交通の状況について、公共交通の利便性の現況と、いずみ野線延伸後の利便性の変化について確認をしました。

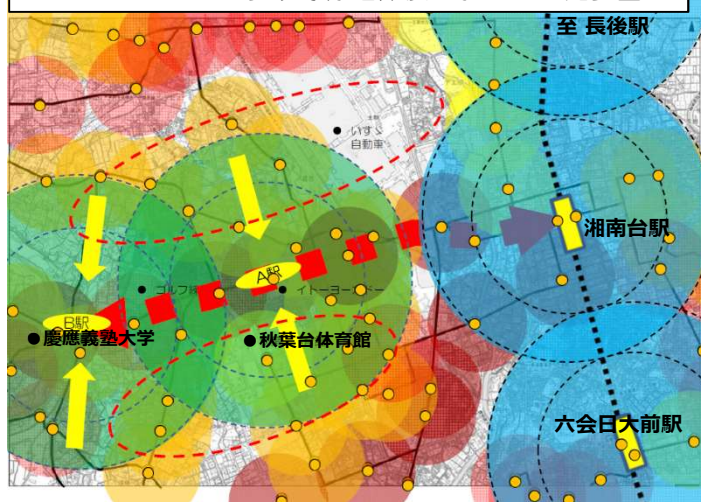
現況

- ✓ 東西方向の幹線道路沿いにおけるバスの運行本数は多い
- ✓ 幹線道路に挟まれた地域 (右図の赤破線のあたり) は、バスの運行本数が少なく **比較的利便性が低い状況** がある

いずみ野線延伸後

- ✓ 駅から徒歩 10 分圏、15 分圏が拡がり、新駅周辺地域の **公共交通の利便性に大きく影響** する

現況の鉄道駅・バス停からの徒歩圏
+いずみ野線延伸後の駅からの徒歩圏

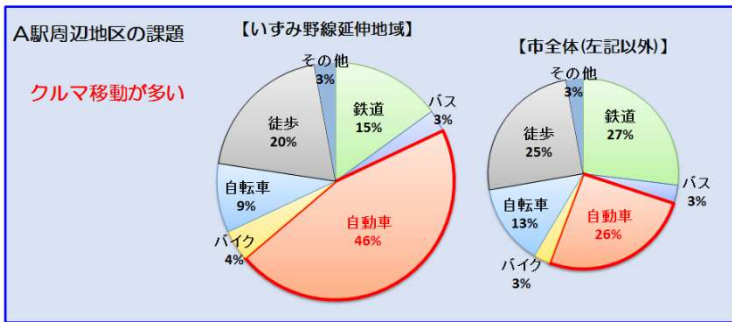


凡例

- 鉄道駅から徒歩15分圏 (900m)
- 鉄道駅から徒歩10分圏 (600m)
- A駅もしくはB駅から徒歩15分圏 (900m)
- A駅もしくはB駅から徒歩10分圏 (600m)
- バス停から徒歩5分圏 (300m)
- 最寄り駅までの本数 平均6本/時以上
- 最寄り駅までの本数 平均3本/時以上
- 最寄り駅までの本数 平均1本/時以上 3本未満
- 最寄り駅までの本数 平均1本/時未満

3) モビリティ・マネジメント[※]の取組について

A 駅周辺地区において、鉄道利用者の需要創出（鉄道延伸への課題）や車移動が多い（地域の課題）を改善する方策として、モビリティ・マネジメントを活用していきます。



モビリティ・マネジメントの進め方

住民（大人）	実施内容 ・バスマップ ・動機付け冊子 ・行動振り返りアンケート	配布
住民（子ども）	実施内容 ・教育課程にモビリティ・マネジメントの要素を導入	
来街者（会社、学校、施設）	実施内容 ・バスマップ ・動機付け冊子	配布

モビリティ・マネジメントを活用！

ご紹介した仙台市の動機付け冊子

※モビリティ・マネジメントの定義

環境や渋滞、個人の健康等の問題に配慮し、過度にクルマを利用する状態から公共交通や自転車などを『上手に』使う方向へと自発的に転換することを促す取組み



4) いずみ野線 A 駅周辺まちづくり基本計画について

平成 28 年に策定した「いずみ野線 A 駅周辺まちづくり基本計画」について、内容の再確認をするとともに、まちづくりにおける課題への対応状況や今後の方向性を議題としました。

【まちの将来像】

基本計画 P.22

「秋葉台公園をまちの中心とした、にぎわいと落ち着きを兼ね備えた安全なまち」

課題	
課題 1-1	秋葉台公園の価値の向上
課題 1-2	自転車や歩行者の安全性の確保
課題 1-3	一色川流域での水害対策
課題 2-1	まちとしての一体感や魅力を高める
課題 2-2	駅周辺に魅力ある商業施設や生活利便施設等の誘導
課題 2-3	駅前としての魅力ある景観などまちのイメージづくり
課題 2-4	駅の設置に伴う地域環境の変化への対応
課題 2-5	利用しやすい駅出入口の設置
課題 2-6	駅関連交通を円滑に適切に処理する機能
課題 2-7	防災力を高め、防犯対策を行うこと

課題 1-2 の対応例：信号機の設置（石川 6 丁目地内）



課題 1-3 の対応例：一色川の改修（稻荷山橋架替）



第 6 回連絡会の主なご意見

- モビリティ・マネジメントの冊子はこの地区に限らず良い資料だと思う。ぜひ進めて配布してもらいたい。
- 住民などに十分知られていない。以前説明された内容についての現状などの発信が必要。
- 同じ地区の中でも関心が低い人もおり、どうやって広めていくかが課題である。
- 近年実施された地区内道路の信号設置（石川 6 丁目地内）は一定の効果があった。